

拝啓 薫風のみぎり、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は東京サロンにおきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来る6月9日（月）に開催いたします東京サロンを、下記のとおりご案内申し上げます。午後1時30分開演の予定でございますので、

皆様におかれましては、ご多用の折とは存じますが、何とぞご出席賜りますようお願い申し上げます。

日 時： 2025年6月9日（月）

開 演：午後1時30分

場 所：東京サロン 会場 蒲田の「消費者生活センター2階」

テーマ：「安楽死」と「コロナの総括」

本回のテーマは「安楽死」を予定しております。東京サロンは、失礼ながら、なんと平均年齢78歳です。ある意味『身に迫る問題』でもあります。

1. 安楽死とは
2. 安楽死を、法的に認めている国はどこか
3. あなたは、そのような状況下〔回復の見込みのない難病・耐えがたき苦痛〕でも「生きる」を選択しますか
4. **重度の障害者にとって、「生きる」とは。**
5. **「安楽死」の法制化への是非論。あなたは、賛成派、否定派。**
6. シルバーバーチは安楽死を認めているのか
7. **最終章*コロナとは、何だったのか？総括！！**

重いテーマですが、明るく、希望を見出しながら語り合うひとときにしたく存じます。

今回の『**病と死**』は、皆さんがご関心をお持ちいただける普遍的テーマかと存じます

長年のご友誼を賜り、いつも主宰としても大変心強く感じております。ご多忙のこと
と存じますが、ご出席ならびにご発表のご検討を何卒よろしくお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもちましてご案内とお願いまで申し上げます。

敬具

2025年5月15日

東京サロン NO35